# コース名：本格革製品製造プロフェッショナル養成コース（200時間）

料金：900,000円（税込990,000円）

コース概要：
・既存のレザーリペア（修復・再生）事業の知見をベースに、素材の選定から裁断・手縫い・工業用ミシン縫製・立体仕立てまで、革製品製造の全工程をプロレベルで網羅する。
・感覚的な職人技を排除し、福祉現場での指導・工程の切り出しにそのまま活用できる「再現性の高い製造手順（SOP）」と品質管理体制を修得する。
・後半は市場にて高価格帯で取引される「売れる商品（長財布・本格バッグ）」を実際に製作し、即戦力となる商品開発から検品・納品までの運用体制を確立する。

総時間数：**200**時間 | カリキュラム構成：全**5**ステージ

本カリキュラムは、革製品の基礎知識・下準備から手縫い・ミシン縫製の高度な技術習得を経て、最終的には市場で高付加価値商品として流通可能な小物およびバッグの製作までを網羅した包括的なプロフェッショナル育成プログラムです。

【カリキュラム概要・時間配分】

| 区分 | 内容 | 時間 |
|---|---|---|
| Stage 1 | 基礎知識と下準備・裁断 | 30h |
| Stage 2 | 手縫い（サドルステッチ）の極意 | 35h |
| Stage 3 | 職業用・工業用ミシン縫製 | 35h |
| Stage 4 | 実践：売れる革小物製作 | 40h |
| Stage 5 | 実践：本格バッグ・鞄製作 | 60h |

【カリキュラム詳細一覧】

| 段階 | 内容 | 主な狙い・修得技術 | 時間 |
|---|---|---|---|
| 第**1**段階<br>**(Stage 1)** | ・革の基礎知識（座学）<br>・道具と機械のメンテナンス<br>・型紙作成と配置（シミュレーション）<br>・革の裁断（カット）実技<br>・革の下準備（仕立て前処理） | 皮の種類・鞣しの違い、革包丁やミシンの研ぎ・調整、毛並みを意識した型入れ、直線・曲線の正確なカット、トコ面・コバ磨き、芯材の貼り合わせ技術の習得 | 30h |
| 第**2**段階<br>**(Stage 2)** | ・穴あけと糸の準備<br>・手縫い実技（基礎）<br>・立体縫製とコーナー処理 | 菱目打ち・ヨーロッパ目打ちの使い分け、麻糸等の蝋引き、レーシングポニーを用いたサドルステッチ（交互縫い）、駒合わせ縫いやすくい縫い等の立体技法 | 35h |
| 第**3**段階<br>**(Stage 3)** | ・ミシンの基本操作と直線縫い<br>・曲線・段差・コーナーの縫製<br>・パーツの組み立てミシン掛け | 上下送り・総合送り（腕ミシン）の操作、等幅ステッチ、R（カーブ）縫製時の方向転換、段差での目飛び・糸調子崩れ対策、ファスナーや裏地の縫合 | 35h |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 第**4**段階<br>**(Stage 4)** | ・【実習1】総手縫いの名刺入れ・カードケース<br>・【実習2】ラウンドファスナー長財布（ミシン・手縫い併用） | 商品価値を高める「水シボ」や「念引き」の習得、蛇腹マチの折り方、最難関である外周ファスナーのアール角のテープ寄せ（菊寄せ）技術の完遂 | 40h |
| 第**5**段階<br>**(Stage 5)** | ・【実習3】一枚革のトートバッグ（ミシン縫製メイン）<br>・【実習4】裏地付き・立体マチのショルダーバッグ（総合演習） | 大型革の検品・裁断、肉厚ハンドルの芯材仕立て、内縫い（ひっくり返し）と外縫いの構造理解、パイピング（玉縁）技法、各種金具の正確な打ち込みと高級コバ仕上げ | 60h |